

## 2020年度（令和2年度）常磐大学教員免許状更新講習【必修領域】授業概要

11月14日(土) 【必修領域】		
時間	担当者	内容
9:00-10:30	大高 泉	国の教育政策や世界の教育の動向  修了試験①（10:20-10:30）
10:45-12:15	小島 睦	教員としての子ども観，教育観等についての省察  修了試験②（12:05-12:15）
12:15-13:15		昼食休憩
13:15-14:45	島田茂樹	子どもの発達に関する脳科学・心理学の知見と特別支援教育  修了試験③（14:35-14:45）
15:00-16:30	青山晴美	居場所づくりを意識した集団形成とカウンセリングマインド  修了試験④（16:20-16:30）

### 各授業の概要

#### 国の教育政策や世界の教育の動向 [担当：大高 泉]

コンピテンシー・21世紀型スキル・リテラシーなど、「新しい能力」の育成を志向する世界の教育動向と、その動向を踏まえつつ日本の教育課題をうけて告示された新学習指導要領にみる今後の日本の教育政策について主要な点を中心に講義する。

#### 教員としての子ども観，教育観等についての省察 [担当：小島 睦]

これからの社会を創り出していく子どもたちに必要となる資質能力はどのようなことか、また、そのために教員にはどのような指導が求められるのかを明らかにし、これからの学校教育を担う教員の資質能力と学校教育の在り方について考察する。

#### 子どもの発達に関する脳科学・心理学の知見と特別支援教育 [担当：島田 茂樹]

子どもの発達に関する脳科学と心理学の最新の知見の理解に基づき、脳や神経系の発達と子どもの諸能力の発達との関わりを考える。学習障害（LD）、注意欠如多動性障害（ADHD）、自閉スペクトラム障害等の発達障害のある子どもや特別なニーズを持つ子どもの行動特徴を理解し、通常の学級における支援方法について学ぶ。

#### 居場所づくりを意識した集団形成とカウンセリングマインド [担当：青山 晴美]

現代社会の中で、児童虐待やいじめ等、子供達を取り巻くシビアな環境を改善する上で、学校・園の担う役割が増加している。それぞれの学級で考え、組織的に取り組める事は何なのか、ロールプレイ等の演習を体験しながら、受講者が一体となって集団形成について、考えて欲しい。

## 2020年度（令和2年度）常磐大学教員免許状更新講習【選択必修領域】授業概要

11月15日(日) 【選択必修領域】		
時間	担当者	内容
9:00-10:30	栗原和弘	新たな教育要領・学習指導要領で求められていること 修了試験①（10:20-10:30）
10:45-12:15	小山田建太	学校段階に応じたキャリア教育の在り方 修了試験②（12:05-12:15）
12:15-13:15		昼食休憩
13:15-14:45	石崎ちひろ	中教審答申に見るチームとしての学校 修了試験③（14:35-14:45）
15:00-16:30	武井一郎 松橋義樹	学校を巡る近年の状況の変化 ※演習形式 修了試験④（16:20-16:30）

### 各授業の概要

#### 新たな教育要領・学習指導要領で求められていること [担当：栗原 和弘]

新学習指導要領等の総則を中心に、幼稚園から高等学校までの教育目標・内容・方法を概観し、全ての学習の基盤となる力や現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力、組織的・計画的に教育活動の質の向上を図るカリキュラム・マネジメントの考え方、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善等について、関連資料を参考にしつつ理解を深める。

#### 学校段階に応じたキャリア教育の在り方 [担当：小山田 建太]

キャリア教育がなぜ必要とされているのかに関する昨今の社会的背景を整理した上で、今日の児童生徒の意識や実態、ならびに現代的な教育的対応の概況を確認する。そして以上の内容を踏まえて、今日の児童生徒にとっての“学校から社会へ”の移行を支えるためのキャリア教育の視点を提示する。

#### 中教審答申に見るチームとしての学校 [担当：石崎 ちひろ]

平成27年12月に出された本答申では、「チームとしての学校」が求められる背景、実現のための改善方策等が述べられている。そこで本講義では、まずチームとは何かを考えながら、今後求められる学校の在り方について考える。

#### 学校を巡る近年の状況の変化 ※演習形式 [担当：武井 一郎，松橋 義樹]

学校を巡る近年の状況について受講者の問題意識を具体化するとともに、問題解決のためにどのような方策が考えられるのか、演習形式で検討する。